

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和5年9月4日（月）11時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

安井企画調査官、佐藤上席特殊施設分析官、安部室長補佐、岩野調整係長

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一原子力発電所 プール燃料取り出しプログラム部 担当者1名

プロジェクトマネジメント室 担当者1名

奥山化工業株式会社 担当者2名

5. 要旨

○原子力規制庁（以下「規制庁」という。）は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）に対し、東京電力福島第一原子力発電所事故時に3号機オペレーティングフロアで火災が発生した可能性があることに関して、原子炉建屋屋上の防水層が燃えた可能性を指摘した。

○上記の指摘を踏まえて、東京電力及び当該防水層の施工業者である奥山化工業株式会社から、当該防水層の材質、施工方法、劣化の進み方等について説明があった。

○原子力規制庁は、東京電力に対し、引き続き、本件の調査・分析に協力することを求め、東京電力から了解した旨の返答があった。

6. 資料

なし

以上